

令和3年度 第10回 まちづくり地域プラットフォーム

活動成果発表会

「伊豆長岡地域のまちづくりを考える～温泉駅を中心とした公×民×学連携都市再生～」

# 地域のリソース分析によるポテンシャル調査 と それらを活かしたまちづくりアイデアの提案

横浜国立大学大学院都市計画研究室  
株式会社オオバ

## ・目次

1. 横浜国大都市計画研究室、活動内容の概要

2. 温泉駅（バスターミナル）の現状

3. 活動成果報告

「生活」の①-1ポテンシャル調査 ①-2アイデアカード提案 + 投票

「健康」の②-1ポテンシャル調査 ②-2アイデアカード提案 + 投票

「観光」の③-1ポテンシャル調査 ③-2アイデアカード提案 + 投票

4. まとめ



# 1. 横浜国大都市計画研究室 活動内容の概要



# 都市計画研究室「伊豆の国プロジェクト」 これまでの取組

2015年、2019年に短期集中滞在、シャレットワークショップ形式で活動を重ねてきました。

今年度からは、まちなか再生に向けて、温泉駅を対象に、「生活&生業」「健康」「観光」という3つのテーマに焦点を当て、それぞれにおいて伊豆の国市および伊豆長岡地域の特徴について調査分析+アイデアカード提案を行い、本当に必要な機能や居場所と、どんな対象にも魅力となる施設や空間のあり方を考えました。



伊豆長岡駅から考える  
まちづくりデザイン



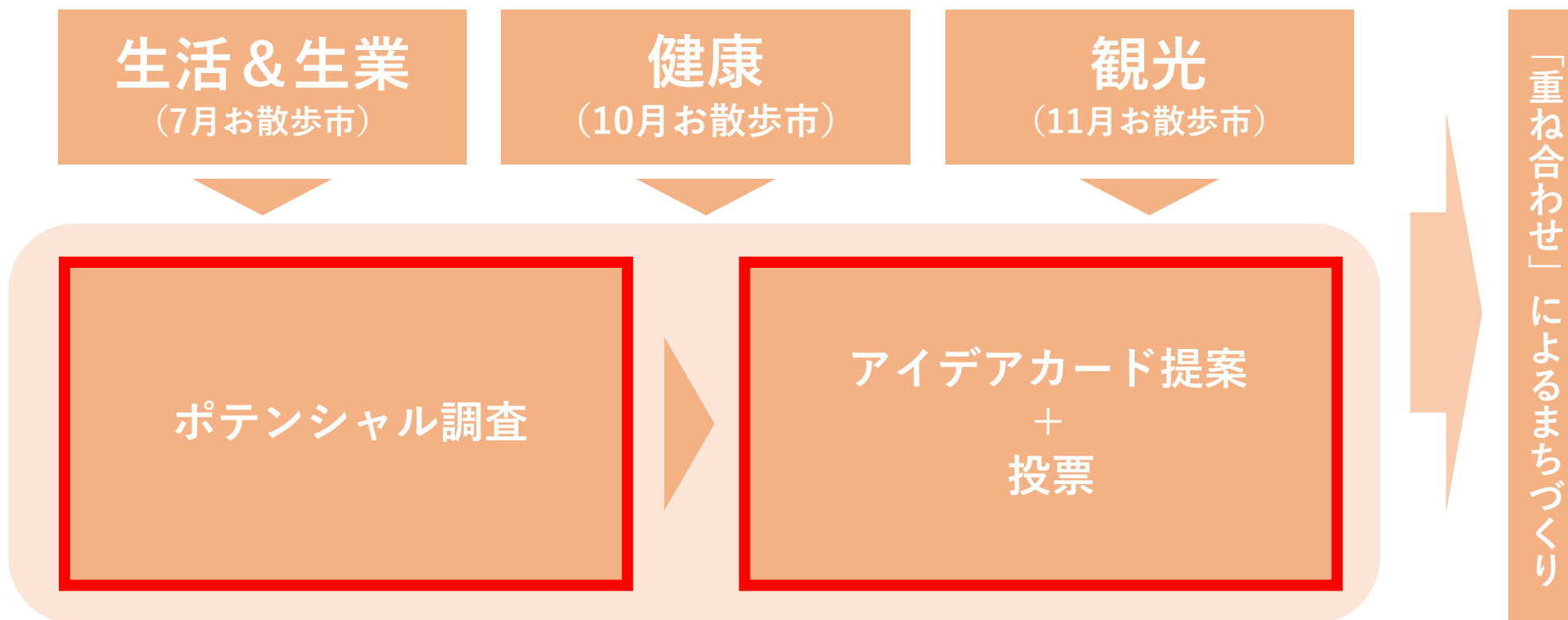
温泉駅から考える  
まちづくりデザイン



伊豆長岡温泉  
まちなか再生研究

## 今年度の活動内容について

- 「生活&生業」「健康」「観光」という3つのテーマ、それぞれに対して、地域のいくつかの項目に着目・分類をして、調査・分析を行い、その地域のポテンシャルを検討しました。（ポテンシャル調査）
- そして、そこから明らかになったポテンシャル（・課題）を活かしたアイデアカードというA4版一枚のまちづくりのアイデアを提案を行いました。同時に、投票も行い、簡易的にニーズの拾い上げも行いました。





# 今年度の活動内容について

- ポテンシャル調査+アイデアカード提案については、伊豆長岡温泉出逢い通りにて行われている「お散歩市」を2ヵ月に一回、活用する形で、投票（+地域の人々とのコミュニケーション）を行い、地域ニーズの拾い上げを行いました。

(7月お散歩市)



(9⇒10月お散歩市)



(11月お散歩市)





## 2. 温泉駅（バスターミナル）の現状

# 温泉駅（バスターミナル）の現状

- 温泉駅（バスターミナル）は、都心と伊豆の国市をつなぐ高速バスや地域内を回るバス交通、タクシーが集まる交通結節点です。しかし、**地域の重要な結節点でありながら、バスの停留場は低未利用地**となっています。
- 現在は、毎月第2日曜日に温泉場出逢い通りで開催されている「お散歩市」と連動して、スタンプラリーやカフェ、古本市場が行われています。また、**平日利用も少しずつ行われており、拠点としての再生に向けて取り組まれています。**

## バスターミナルとしてのポテンシャル



### ■温泉駅経由のバス路線

伊豆長岡駅～温泉駅	1時間に約4本
温泉駅～沼津駅	1時間に約2本
温泉駅～伊豆・三津	1時間に約1本
温泉駅⇄新宿駅	1日、2往復

## お散歩市での温泉駅の賑わい

